

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、感染管理室で実施している研究へご協力のお願い

1. 研究課題名

RPA を活用した全病棟医療器具関連感染サーベイランスシステムの構築と運用

2. 対象となる方

2025年7月から当院に入院されている全患者さん

3. 研究の目的

RPA による自動化が感染サーベイランス体制の効率化および標準化にどのように寄与するかを明らかにする

4. 研究期間

2025年7月～2026年5月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

- デバイス挿入情報
- 抜去日
- 検査結果（菌名など）
- 発熱イベント

※患者個人が特定できる情報（氏名・ID・生年月日など）は含まない

6. 研究組織

当院のみでの研究とする。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 感染管理室 看護師 多田裕貴

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行うため、患者さんは特定できません。

また、そのうえで、日本環境感染学会で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 感染管理室 感染管理認定看護師 多田裕貴 (PHS: 6255)